

---

# 8つ目の大罪

オタク

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

8つ目の大罪

### 【Nコード】

N8232X

### 【作者名】

オタク

### 【あらすじ】

神様は、2人いた。それは、ゼウスともう一人の神が存在した。ゼウスは、人々を褒めて、もう一人も神は、人々を叱り、愛を注いだ。

だが、もう一人の神は、一人の女性に恋をした。だが、その恋は実らなかった。それは、人々が、許さなかった、許されるはずがないのだ。それで、彼女は殺された。もう一人の神は、泣いた。それは、この世界に、この世に泣いた。そして彼は、思ったこの世を変えればいい、そう思った

そして、彼はこの世から消えた。

## 第0話（前書き）

前回、書いたのは少し評判、悪いし自分でも書き直したかったの  
で新しく書き直しました。是非、読んでください

## 第0話

みんなは、きつとあると思う。好奇心だけで動いてしまい、後悔したことが、そして俺は今その状況である。

それは、いじめなのだ。だから復習してやる。そう思い本を読んだ。しかし、普通の本ではないなぜなら悪魔召喚をする本だからだ。

この、本を手に入れられたのは、ある人のおかげである。

ある時、僕はかつ上げされていた。

「おい、まだ金あるんだろ。」

「もう、ありません。」

そうして、彼は俺を殴った。

「なんで、殴ったんだよ。」

「嘘をついた罰だ。」

「なんで僕は、持ち金すべて渡したはずだ。」

「殴りたつただけだ。」

そうして彼は襟をつかんでまた殴ろうとした。

だが、殴られなかった。殴られるはずがないのだ。

なぜなら、彼は気絶しているからだ。

そして、彼の近くには、フードを深くかぶっていた人がいた

「だいじょうぶだったか？」

声からして男だった。しかし、身長は155ぐらいだった。

「はい。」

そして、彼は本を渡してきた。

「なんですか？」

本もってから言ってみた。

しかし、彼の姿はなかった。だけど声が聞こえた

「これは、君の未来を変える物だ。君が求めれば力が物が望んだものが、てにはいる。」

そして声が聞こえなくなると走った。全速力で走ったその場からはなれるために・・・

そして、3ヶ月たってもやまない、いじめに耐え切れなくなり

3ヶ月前を思い出す。そして、本を出して本の中を見る。

そして、本に書いてある図を書き文を読む

「我が欲望のかけらよ。増幅して形成して現れる。」

水蒸気のような煙が上がり期待が、沸く。

そして、彼は変わっていく。人生が、未来が何もかもが

## 第0話（後書き）

どうでしたか？今回の出来具合は。前呼んでくれた人は、どうでしたか？

初めて読む人は、どうですか？感想をください。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8232x/>

---

8つ目の大罪

2011年10月23日19時17分発行